

令和7年度

# 学校経営方針

京都市立大將軍小学校

～大將軍の子どもたちを教職員の総力で育てる～

よんきゅう  
小中一貫教育目標  
「未来を拓き  
しなやかに生きる  
子どもの育成」

－ 学校教育目標 －  
自他ともに大切にし 未来に向かって努力し続ける子  
～ 一人一人が安心して活躍できる学校を目指して ～

よんきゅう  
身に付けたい  
資質・能力  
「課題解決力・  
コミュニケーション力」

## 〇めざす子ども像

・進んで学習に取り組む子 ・優しく思いやりのある子 ・元気に毎日を過ごせる子 ・人とのつながりができる子

自己実現力 ・ 自己表現力 ・ 自己調整力

### 〇めざす学校像＜地域が誇れる学校＞

- ・子どもたちが楽しく安心して通える学校
- ・保護者、地域から信頼される学校

### 〇めざす教職員像＜子どもに誇れる教職員集団＞

- ・心身ともに健康で同僚性の高い教職員
- ・研鑽を深め自らを高め、子どもの力を引き出す教職員

＜なりたい自分になるために＞生きて働く力

取り組む重点課題 『伝え合う力の育成』

#### 【確かな学力】



- ・学級経営力の向上
- ・授業力の向上
- ・学力向上、学力定着への取組
- ・総合育成支援教育の充実
- ・地域と連携した取組
- ・自学自習の習慣化

#### 【豊かな心】



- ・人権教育の充実
- ・道徳的実践力の育成
- ・豊かな感性、規範意識の育成
- ・人権尊重を基盤とし、互いを高めあう集団づくりの推進

#### 【健やかな体】



- ・基本的生活習慣の確立
- ・運動、スポーツの実践
- ・保健教育の充実
- ・薬物乱用、非行防止教室
- ・食育、安全、防災教育の充実

## 一人一人の子どもを徹底的に大切に

- ・こまめな連絡による保護者との連携強化
- ・担任外の教職員との連携による支援体制の確立
- ・SCを活用した教育相談体制の確立
- ・関係機関と連携した総合的継続的な支援
- ・児童理解を第一に「子どもの困り」明確化と支援の具体化
- ・個別の指導計画や個に応じた指導計画の有効的な活用
- ・ICTの効果的な活用等学習支援の充実
- ・ココロ委員会やケース会議の効果的な開催と充実
- ・学年間を超えた児童理解の徹底

## 家庭や地域と連携・協働した取組の推進 ～開かれた学校づくり～

- ・学校アンケートの実施と分析、公表
- ・HPや学校だよりの充実
- ・小中、小小、保幼小との連携
- ・家庭での自学自習、基本的生活習慣の確立
- ・学校運営協議会と連携した取組の推進  
(学校支援ボランティアとの協働)
- ・見守り活動や図書ボランティア